

2022年度 日本工学院専門学校											
C G 映像科											
表現研究 1											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	占部 信太郎			実務経験	有	職種	3DCGアーティスト/2Dデザイナー				
担当教員紹介											
モーショングラフィックスにおいて高い専門性を持ち、携わった映像作品多数。映像表現とデザインの融合、音声との調和についての研究結果を学生に還元する。											
授業概要											
この授業は、MayaとAfterEffectsを中心に、自身の進みたい分野・業種の就職をするための作品制作を行う 自身の作りたい作品の企画立案およびプレゼンテーションから始まり、スケジューリング・実制作、その際における技術指導を行い、											
到達目標											
卒業年の生徒は自身の将来進みたいジャンルの作品を制作し、就職を目指すとともに、最終学年において自身が今まで学んできた技術の集大成の作品を完成させる 4年制の3年生は、自身が研究したい分野の技術向上を目指し、自身の専門分野の発見・開拓に全力を尽くす											
授業方法											
独自の資料・スライドを用意し、オンライン形式にて配信 ハンズオンでソフトを操作し、制作を通しながら学習していく その際、生徒からの質問に対してはその場、もしくはクラスルーム・メールにて回答していく											
成績評価方法											
試験・課題	70%	提出課題の出来で評価。期限や仕様を守れてない場合は大幅減点									
成果発表	20%	作品発表の時のプレゼンや自己紹介などでのコミュニケーションスキルを重視									
平常点	10%	授業に対する姿勢にて評価									
履修上の注意											
オンライン授業のため、事前に受講環境の整備・確認をした上で受講すること 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う その際はクラスルーム・Googleドライブを使用する 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	一人一言を行った後に、授業内容の説明を行う										
第2回	企画立案・プレゼンテーション第1週目、オンライン面接におけるアドバイス										
第3回	企画立案・プレゼンテーション第2週目										
第4回	企画立案・プレゼンテーション第3週目										
第5回	企画立案・プレゼンテーション最終週										

2022年度 日本工学院専門学校	
C G映像科	
表現研究 1	
第6回	制作第1週目、TIPSの配信、中間発表受付
第7回	制作第2週目、TIPSの配信、中間発表受付
第8回	制作第3週目、TIPSの配信、中間発表受付
第9回	制作第4週目、TIPSの配信、中間発表最終受付
第10回	制作第5週目、実践的な表現方法の紹介
第11回	制作第6週目、実践的な表現方法の紹介
第12回	制作第7週目、実践的な表現方法の紹介
第13回	制作第8週目、クオリティアップのためのチェック・アドバイスの実施
第14回	制作第9週目、クオリティアップのためのチェック・アドバイスの実施、作品提出
第15回	自由制作優秀作品発表およびプレゼンテーション